



立ち上がれニッポン!
『七転び八起き』

この度の東日本大震災により被災された方々に、
心よりお見舞い申し上げます。

愛媛銀行
ミニディスクロージャー誌

第107期 事業のご報告

平成22年4月1日～平成23年3月31日

愛媛銀行



地域における金融サービス業として 最初に相談される銀行へ。

創業者精神について

当行は昭和18年に、愛媛県内の無尽会社5社が合併し「愛媛無尽株式会社」としてスタートを切つて以来、一貫して「無尽」の精神を忘れることなく地域の発展に寄与してまいりました。「無尽」の考え方は「思いやり」であり、またその目的は、“助け合い”、“協力し合い”などの「相互扶助」であります。1,500年前に仏教とともに伝わったとされるこのしくみは、庶民金融の原点であり当行のルーツであります。「お客様を第一に行員を大事にすることが繁盛のもとである」という創業者精神を、私達は今でも大切に守り続けています。

もくじ

頭取メッセージ	1~4
経営理念、第13次中期経営計画	2
決算トピックス	5
経営の健全性	6~7
地域振興への取り組み	8
CSRへの取り組み	9~10
トピックス	11~12
財務諸表(単体)	13~14
財務諸表(連結)	15~16
株式の状況・ご案内	17
店舗一覧	18

頭取 中山 結治郎

経営計画について

当行は「地域No.1の金融サービスの提供」を経営指針とした「第13次中期経営計画」のもと、創業者精神・無尽の精神を守り、経営理念に基づいて、「最初に相談される銀行」という愛媛銀行ブランドの確立を目指します。

具体的には、お客様対応を行う行員の質的向上、お客様からの相談に対するスピード感のある対応、お客様と接する機会や非対面チャネルの充実、外部との積極的な連携による「つながり力」を活かした経営相談などの取り組みを通じて、お客様により信頼されるよう努めてまいりたいと考えております。

経営理念

- ふるさとの発展に役立つ銀行
- たくましく発展する銀行
- 働きがいのある銀行

第13次中期経営計画(平成21年10月～平成24年3月)

基本方針

①お客様ロイヤルティの追求

愛媛銀行に相談してよかった、愛媛銀行と取引してよかった、また愛媛銀行に行こう、友達に愛媛銀行を勧めよう、とお客様に思っただけのように努めてまいります。

②ジョブロイヤルティの追求

お客様へのサービスを向上させようとする行員を適正に評価し、私たち一人ひとりが満足して働ける職場環境を整えることにより、真に働きがいのある愛媛銀行を目指してまいります。

③コーポレートガバナンスの強化

愛媛銀行は社会からの信用があって初めて存在していることを再認識するなかで、コンプライアンスの徹底を図り、社会の一員として規律ある経営、効率的な経営に徹してまいります。

地域金融機関としての役割・使命について

日本全土を揺るがした東日本大震災の喧騒が覚めやらない中、2011年もそろそろ半年が過ぎようとしております。

震災による被害の影響は、過去に例がない程大きく、残念ながら、景気回復への道筋を確かなものとするには、もう少し時間が掛かりそうです。実際、経済的な損失も計り知れず、4月のG20財務省・中央銀行総裁会議では、“いかにスムーズに日本が震災から復興できるか”が、“欧州の財政不安”、“中東・北アフリカ情勢”とともに、世界の新たなリスクとして認識されたところでした。

地域の経済環境を見ましても、震災の余波は小さくはありません。当行で先頃行った調査では、県内企業の約6割で、“原材料の調達不足”や“売上減少”等の影響が出ておりました。いずれは、復興に伴い、内需中心に徐々に景気は回復に向かうでありますが、楽観はできない状況です。

私は、今こそ、我々一人ひとりが手を携え、できることから実行する時だと考えています。勿論、当行も地域金融機関として、地域の発展、日本の復興に貢献してまいります。日本人の武器であります“強靱な精神力”や“世界に冠たる技術力”が原動力となり、必ず立ち直ることと信じております。

概要

愛媛銀行ブランドの確立

～最初に相談される銀行～

第13次中期経営計画

差別化

地域No.1の金融サービスの提供

存在理由

お客様ロイヤルティの追求

ジョブロイヤルティの追求

コーポレートガバナンスの強化

地域振興への取り組みについて

■メイド・イン愛媛2010 ビジネスマッチングの取り組み

平成22年11月、東京JR池袋駅にて「メイド・イン愛媛2010～愛ある逸品ステーション～」を開催しました。県内企業18社が出展し、来場したバイヤー56社と158件の商談が行われました。5万人以上の方が来場し、愛媛の「愛ある逸品」をPRすることができました。首都圏JR駅構内における商談会の開催は、地方銀行としては初めての取り組みです。

■農商工連携及び産学官連携の取り組み

大学や地域と連携し、上島町産のレモンを原料とした「レモンリカー」や愛媛大学農学部で採れた食材の一部を利用し、聖カタリナ大学で製造した「カタリナ漬」、南予の鯛を原料にした「鯛バーガー」といった商品開発を支援しました。

■東アジアへの進出支援 ERIAへの行員派遣を実施

平成23年1月、地方銀行では初めて、ERIA(東アジア・ASEAN経済研究センター)に海運業の専門知識を有する行員を派遣しました。東アジアと愛媛をつなぎ、当行のお客様への情報提供、進出サポートを行っています。

■地元産業への多種多様な支援を実施

当行は国内初の農業向け投資ファンド「えひめガイヤファンド」に平成18年より取り組み、第一次産業へ積極的に支援しているほか、平成22年に立ち上げた医療・介護向け「えひめ福祉・医療機関応援パッケージ」を通じて、多数の問題解決に向け提案を行っております。



■メイド・イン愛媛2010オープニングセレモニー



■レモンリカー

環境実践企業としての取り組みについて

当行では、ふるさとの豊かで美しい自然を守り、次世代へ引き継ぐことが、地域に対する社会的責任であると考え、全員参加による環境保全への取り組みを積極的に展開しています。

地域の子どもたちの環境意識を高め、夢のある斬新なアイデアを産学官連携によって実用化させようと「愛媛ecoアイデアコンテスト」を昨年に引き続き実施しました。「愛媛銀行ecHoの森」では、行員が下草刈りや間伐など、県有林の整備を定期的に行っており、平成23年3月には大学等と連携し、地域の子どもたち等の森林環境教育の場として活用しました。

さらに、「松山市パークサポーター制度」に参加し、城山公園での清掃活動を通して、快適で美しい公園環境づくりと公園利用のマナーの向上に努めています。

そして、県内の森林整備のため、久万広域森林組合がクレジット化する排出権を県内金融機関として初めて購入し、「えひめの森林(もり)定期預金」を平成23年4月より取扱開始しました。

また、自らがCO₂排出量を削減し環境への負荷の軽減に努めるため「環境マネジメントシステム」を本店、研修所において定め、電気使用量やゴミ等の削減に取り組んでいます。



■愛媛銀行ecHoの森にて



■城山公園の清掃活動

教育分野への取り組みについて

当行では、社会貢献活動への取り組みのひとつとして教育分野へも力を入れています。本店・研修所や愛媛県内の支店において、中学生や高校生などを対象とした職場体験学習の受入れの他、小中学校への出前授業などを積極的に行っています。

また、企業人向けとしては、昨年9月、若手経営者等が参加する「三樹会(さんじゅかい)」を立ち上げました。世界経済危機による影響を脱しきれない中、厳しい競争を勝ち抜き、安定した企業経営を行っていくためには、まず、物事の原理原則を学ぶことが重要です。ものの見方や考え方を学び、議論し、あるべき姿を模索していくことが、厳しい環境の中で正しい方向に舵取りをしていくための道しるべになると考えています。

安岡正篤先生の「朝の論語」や「呻吟語を読む」、金谷治先生の「論語」の学びを基本に、人間教学を行うとともに、日本の伝統文化である座禅やお茶なども体験します。

三樹会 特別講演会



■聴講の様子



■講師:安岡 正泰氏
(財郷学研修所・安岡正篤記念館理事長)
(安岡活学塾 塾長)

これからの経営ビジョンについて

先の東日本大震災は、被災地域のみならず、愛媛県内においても少なからず影響が出ています。

今後、復興に向けた基盤づくりが進みますが、「地方銀行は地域があって初めて成り立つ」ことを再認識し、今まで以上に、地域の活性化に向けた取り組みを積極的に行っていかなければならないと考えています。

特に中小企業に対する経営相談や販路開拓支援などの取り組みを、外部機関との連携や人材交流などを図りながら進めていき、コンサルティング機能の発揮に努めていきます。

そのためには当行自身が堅実経営を行い、着実かつ持続的に、毎期安定した収益を確保していく必要があります。

早期に総預金2兆円台を達成して強固な営業基盤を構築するとともに、コンプライアンス(法令等遵守)を基本としたうえで、リスク管理の一層の強化とローコストオペレーションの徹底を図ってまいります。



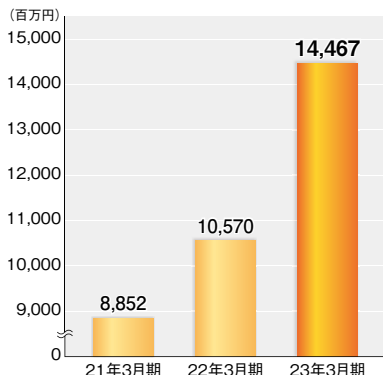
プロフィール(平成23年3月31日現在)

名称	株式会社 愛媛銀行
所在地	愛媛県松山市勝山町2丁目1番地
設立	昭和18年3月20日
資本金	190億78百万円
預金等	1兆7,554億円
貸出金	1兆3,283億円
店舗数	102店舗(本支店94、出張所8)
行員数	1,460名

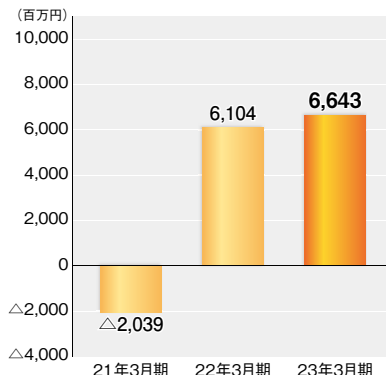
収益の状況(単体)

企業を取り巻く経営環境の低迷は続いていますが、効率的な資金運用に努めました結果、以下の業績となりました。

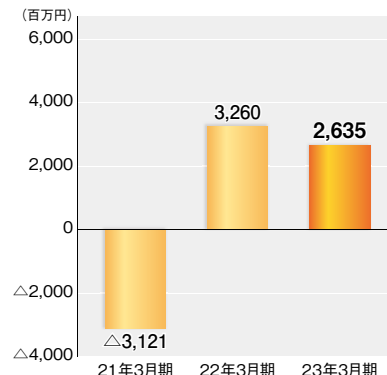
■ 業務純益



■ 経常利益



■ 当期純利益



用語の説明

● 業務純益

銀行本来業務による利益を表したものです。

● 経常利益

「業務純益」に株式売却損益や不良債権処理にかかわる費用等を加減算した利益のことです。

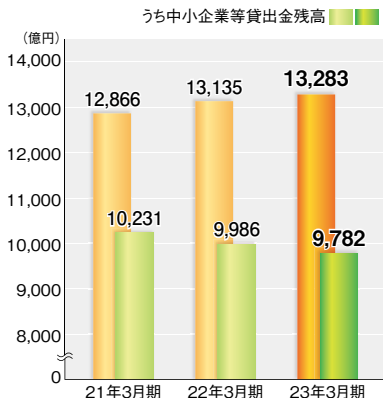
● 当期純利益

「経常利益」から税金などを差し引いた最終利益のことです。

貸出金・預金等・預り資産の残高(単体)

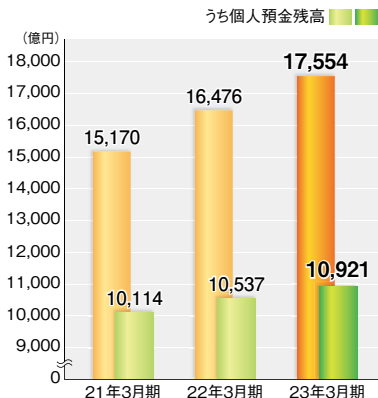
■ 貸出金の残高

貸出金は、企業の資金需要が低迷する中、住宅ローンを中心に推進した結果、前年同期比+148億円(+1.1%)となりました。



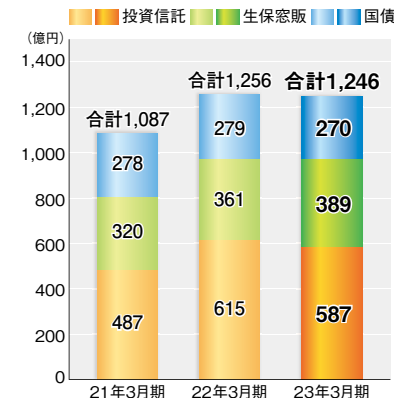
■ 預金等の残高

預金等は積極的な営業活動により、法人預金、個人預金ともに順調に推移し、前年同期比+1,078億円(+6.5%)となりました。



■ 預り資産の残高

お客様の運用ニーズにお応えするため商品内容の充実にも努めました。株式市況低迷の影響もあり、前年同期比△10億円(△0.8%)となりました。

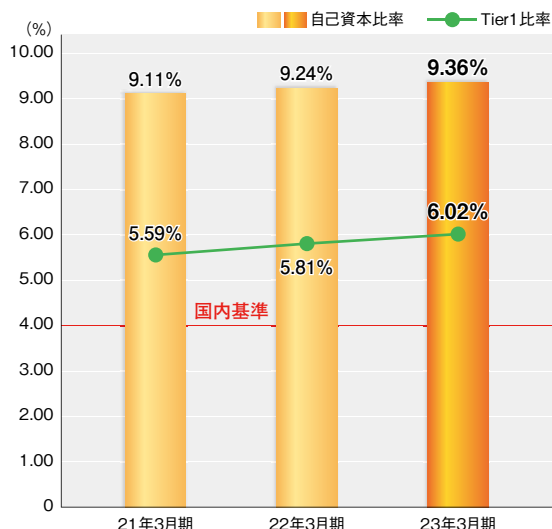


※生保窓販は販売累計額ベースです。

自己資本比率(単体)

■自己資本比率(単体)

平成23年3月末の自己資本比率は9.36%(前年同期比+0.12%)となり、国内のみに支店を持つ銀行の水準である国内基準(4%以上)を大きく上回り、高い健全性を維持しています。



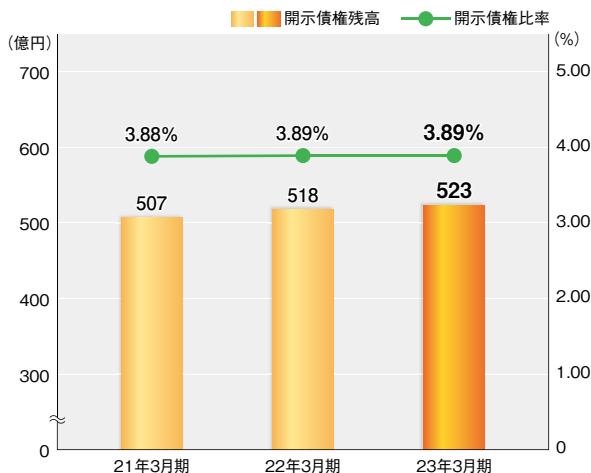
用語の説明

- 自己資本比率
信用リスクの程度に応じてウェイトづけした資産(リスクアセット)に対する自己資本の割合です。この比率が高いほど不良債権等に対する備えが充実していることを示しています。
- Tier1比率
劣後ローンなどの補完的項目を算入せずに、資本金、法定準備金、剰余金等の基本的項目で算出した自己資本比率で銀行の本質的な健全性を示す指標です。

金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)・格付

■金融再生法に基づく開示債権の残高と比率(単体)

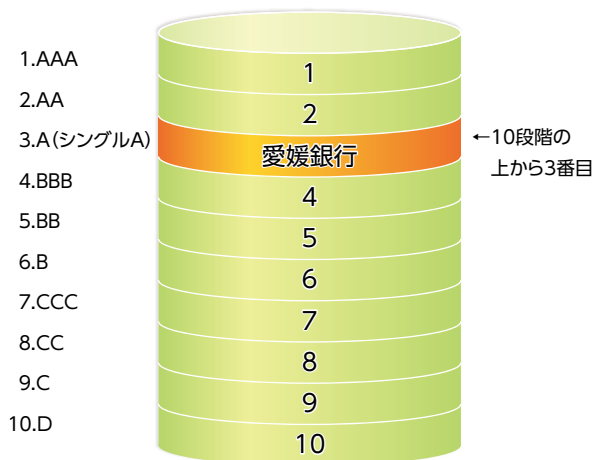
平成23年3月末の金融再生法に基づく開示債権残高は5億円増加し、開示債権比率は3.89%(前年同期比±0ポイント)となりました。



(注)債権額は億円未満を四捨五入しています。

■格付

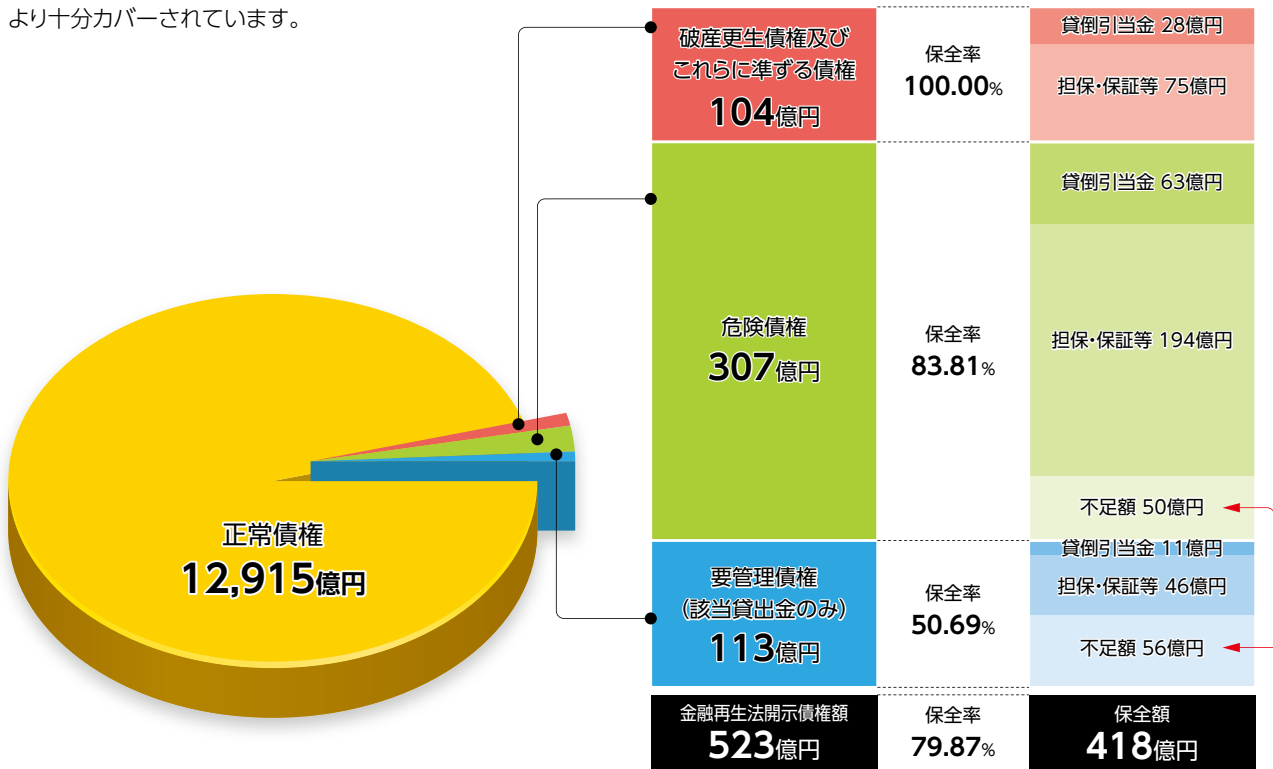
当行は、日本格付研究所(JCR)から長期優先債務について「A-」の格付を取得しています。「A」の定義は、「債務履行の確実性が高い」です。



金融再生法開示債権の保全状況(単体)

健全性確保の観点から、積極的に引当処理を実施しています。また、引当されていない部分については、自己資本により十分カバーされています。

(平成23年3月期)



(注) 債権額は億円未満を四捨五入しています。

(注) 要管理債権の引当は、要管理先に対する一般貸倒引当金。

79.87%が保全されています。
保全不足の105億円は、自己資本にて十分カバーされています。

用語の説明

●破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産などの事由により経営破綻に陥っている先に対する債権やこれに準ずる債権。

●危険債権

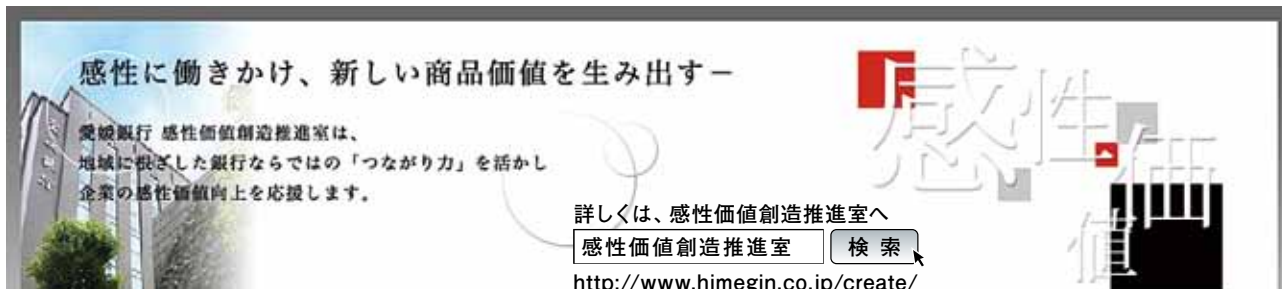
経営破綻状態には至っていないものの、経営状態が悪化し、約定どおりの返済ができない可能性の高い債権。

●要管理債権

3ヶ月以上延滞債権と貸出条件緩和債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」に該当しないもの。

●正常債権

経営状態に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」「要管理債権」に該当しないもの。



地域力の向上・地域資源を活用した「ソーシャルビジネス」の起業家を育成 ～「SB1グランプリ2010in愛媛」開催～

昨今、雇用創造力の低下が深刻な問題となる中、地域力の向上・地域資源を活用した新たな市場の開拓・地域密着型産業の創出などの「ソーシャルビジネス」が注目されています。

そこで、当行と特定非営利活動法人ループ88四国は、平成22年4月より内閣府「地域社会雇用創造事業」の委託を受け、社会的課題に対してビジネスで解決に挑もうとするソーシャルビジネスの起業家を対象とした、ビジネスプランコンペ「SB1グランプリ2010」を開催し、起業家支援を行ってまいりました。

当コンペでは、起業志望者に対して、地元の大学教授によるブラッシュアップ講座を開講するなどの支援・育成を行い、外部審査員を交えた厳正なる審査の結果、1名の優勝者が決定しました。

優勝者には、当行による財務チェックや事業計画書作成などのハンズオン支援を行い、その結果、平成23年3月に起業に至り、起業支援金50万円の授与を行いました。(優勝者事業内容:食育の重要性を掲げ、子ども版野菜ソムリエの育成を展開するキッズ野菜マイスター認定事業)

当行では、地域や社会の新しい未来を創造するソーシャルビジネスに対しまして、継続した支援・育成を行ってまいります。



■ 起業支援金授与
優勝者：青井 悦美氏

■ ブラッシュアップ講座

感性価値創造推進室の販路拡大に向けた取り組み ～「地元柑橘飲料が国内線ファーストクラスに採用」～

当行感性価値創造推進室では、愛媛県の優れた逸品・観光資源・素晴らしい技術などを全国展開すべく、販路拡大支援を行っています。

その一例として、愛媛県産の柑橘飲料を複数社でコラボし販路拡大、売上増加に結びつけた事例を紹介します。

この柑橘飲料は特に品質の高いものを原料に使用しており、当室としては、ターゲットを富裕層、そして、より高級感を出すことをコンセプトにデザイナー一新を始めとする総合プロデュースを行いました。また、ラベルの製造を行う企業、OEMで柑橘飲料製造を請け負う企業とのマッチングを行い、生産ラインを整えました。

こうして製品化に向けての準備を行ったのち、大手航空会社とのマッチングを行い、採用が決定しました。

当室では、様々な分野の専門家の方々との「つながり力」により、あらゆる経営課題に取り組んでいます。今後もお客様の経営相談に応じながら、地域経済の活性化に向けた活動を行ってまいります。



■ 総合プロデュース後の商品

■ 販路拡大に向けた商談会の様子

■ 顕彰事業

愛媛県内の産業経済の発展に寄与された企業や経営者及び個人の方々に対する顕彰を毎年1回行っています。



■第28回ふるさと振興賞顕彰式(平成23年4月)

【顕彰先】

企業の部 オオノ開発株式会社・浅川造船株式会社・丸三産業株式会社
 経営者の部 宇佐美 忠孝
 (愛媛県酪農業協同組合連合会 代表理事会長)
 (四国乳業株式会社 代表取締役社長)

■ 助成事業

愛媛県内の文化活動等を行う団体及び個人の方々に対する助成を行っています。



■川施餓鬼保存会のぼり披露

- | | |
|------------|--------------|
| 平成22年10月 | 平成23年3月 |
| ●川施餓鬼保存会 | ●浅海獅子舞保存会 |
| ●勝岡八幡神社 | ●鐘踊り保存会 |
| ●菊間町愛馬会 | ●石水彫刻所 石水親司 |
| ●大洲神傳流保存会 | ●増田はなとり踊り保存会 |
| ●吉田町おねり保存会 | ●津島太鼓集団「雅」 |

ひめぎんCSR倶楽部

「ひめぎん愛・愛ギフト」を主たる財源として、環境、福祉、教育及び文化・スポーツ活動への助成を行っています。

ひめぎん愛・愛ギフト



当行役職員から毎月寄附金を集め、その合計金額と同額を愛媛銀行も拠出しています。

募金活動・チャリティーイベント

ひめぎん CSR倶楽部



■「NPOえひめセラピードッグの会」へ助成

平成23年4月27日(水)、セラピードッグの育成、普及および啓発運動を通し、イヌ・ネコ殺処分ゼロの実現を目指す「NPOえひめセラピードッグの会」へ助成しました。



■松山市へ電動アシスト自転車を寄贈

平成23年1月、松山市が導入している「まつやま観光レンタサイクル」の充実を図り、地域の観光振興に寄与するために、松山市のレンタサイクルとしては初めてとなる電動アシスト自転車を寄贈しました。



環境に対する取り組み

■「愛媛ecoアイデア
コンテスト2010」表彰式開催

平成22年12月、次世代を担う子どもたちに地球環境への意識を高めてもらおうと、「愛媛ecoアイデアコンテスト2010」を開催し応募総数は1500点にのびりました。



入賞作品は表彰式終了後、当行のポーチエ松前出張所、愛媛県庁ロビーに展示しました。



文化・スポーツへの取り組み

■「ひめぎん・
ふれあい野球教室」開催

平成23年2月、松山信望愛の家においてコイノニア協会の園児など、約60名の児童を対象に、愛媛マダリンパイレーツとの「ひめぎんふれあい野球教室」を開催しました。



地域振興への取り組み

■「第16回愛・愛チャリティ
コンサート&オークション」開催

平成22年12月、ひめぎん音楽部&愛媛新聞社音楽部フェニックスのジョイントバンドによるコンサートでは、クリスマスソングなどが演奏され約470名のお客様を魅了し、その後、お取引先企業等から提供いただいた豪華商品39点がオークションにかけられ、会場は大いに盛り上がりました。



国際協力

■「TABLE FOR TWO」に
地産地消メニュー導入

平成21年10月より、本店食堂において開発途上国の子どもたちと食事を分かち合うTFT(テーブルフォーツー)の運動に参加しています。平成22年10月からは地産地消のヘルシーメニューを追加し、地域産業の活性化へも貢献しています。



教育への取り組み

■「愛媛銀行ecHoの森」にて
森林環境教育実施

平成23年3月、「愛媛銀行ecHoの森」において愛媛県と財団法人愛媛の森林基金、愛媛大学農学部との協力ののもと、行員家族や地域の方々約70名が参加し、森林環境教育を実施しました。



アイバンドを使用した視覚に頼らない森林散策を行い、森を肌で感じることができました。

■職場体験学習実施

生徒さんを銀行に招き、実際の銀行の仕事を経験してもらうことで、金融への理解を深めてもらいました。



■だんだん定期預金



だんだんとは、西日本に残る方言で「ありがとう」という意味があります。

- 四国八十八カ所支店取扱商品です。
- お一人様100万円一口限りお預入れ可能です。

■ひめぎん健康応援定期預金2011



- 適用利率 期間2年：0.20% (税引後0.16%)
期間5年：0.40% (税引後0.32%)
- お預入れ金額 1口：100万円以上1,000万円未満
- 100万円につき、1本の抽選権を付与します。抽選で合計500名様に、懸賞品(健康関連グッズ)をプレゼントします。
※平成23年9月30日までの取扱商品です。
(募集金額に達した時点で取扱を終了いたします。)

■ひめぎんクイックカードローン

- ご契約時の即日振込が可能です。
- お申込みご契約も「来店なし」で可能です。
- ひめぎんに「口座なし」でもお申込可能です。



■ひめぎんATM宝くじサービス

- 平成23年4月から、ロト6の抽選日が毎週月・木曜日の2回になりました。
- 愛媛銀行のATMで数字選択式宝くじ(ナンバーズ3、ナンバーズ4、ミニロト、ロト6)がご購入いただけます。
 - ご購入の操作は簡単。ご購入の際の手数料は一切不要です。
 - 買うだけで後はおまかせ。当行が当せんの調査を行い、当せん金はご購入代金の引落口座に自動振込されます。

改装オープンのご案内

お客様に気軽にご来店いただき、相談していただけるように改装いたしました。

■末広町支店(平成22年5月6日)



■本町支店(平成22年7月20日)



■森松支店(平成22年9月21日)



■宇和島新町出張所(平成22年7月12日)

■県庁支店(平成22年7月26日)

■砥部支店(平成22年8月23日)

ATMのご案内

■ATM手数料無料提携



愛媛銀行

香川銀行

徳島銀行

高知銀行

上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引出し、お預入れ、残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。



もみじ銀行



上記の無料提携金融機関のATMにおいて、当行キャッシュカードでのお引出しと残高照会が無料でご利用いただけます。

※時間外のご利用には、各金融機関所定の時間外手数料が必要となります。

■ローソンATMサービス



お近くのローソン店舗内に設置された左記マークのあるATMが、7時から23時までご利用いただけます。

※ご利用には所定の手数料が必要となります。

第107期 株主資本等変動計算書(単体)

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:百万円)

区 分	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	19,078
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	19,078
資本剰余金	
資本準備金	
前期末残高	13,213
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	13,213
資本剰余金合計	
前期末残高	13,213
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	13,213
利益剰余金	
利益準備金	
前期末残高	5,284
当期変動額	
剰余金の配当	212
当期変動額合計	212
当期末残高	5,497
その他利益剰余金	
任意積立金	
前期末残高	24,288
当期変動額	
固定資産圧縮積立金の取崩	△ 0
別途積立金の積立又は取崩 (△)	1,400
当期変動額合計	1,399
当期末残高	25,688
繰越利益剰余金	
前期末残高	2,752
当期変動額	
剰余金の配当	△ 1,276
当期純利益	2,635
自己株式の処分	△ 0
土地再評価差額金の取崩	46
固定資産圧縮積立金の取崩	0
別途積立金の積立又は取崩 (△)	△ 1,400
当期変動額合計	5
当期末残高	2,758
利益剰余金合計	
前期末残高	32,325
当期変動額	
剰余金の配当	△ 1,063
当期純利益	2,635
自己株式の処分	△ 0
土地再評価差額金の取崩	46
固定資産圧縮積立金の取崩	—
別途積立金の積立又は取崩 (△)	—
当期変動額合計	1,618
当期末残高	33,943

区 分	金 額
自己株式	
前期末残高	△ 207
当期変動額	
自己株式の取得	△ 8
自己株式の処分	1
当期変動額合計	△ 7
当期末残高	△ 215
株主資本合計	
前期末残高	64,410
当期変動額	
剰余金の配当	△ 1,063
当期純利益	2,635
自己株式の取得	△ 8
自己株式の処分	0
土地再評価差額金の取崩	46
固定資産圧縮積立金の取崩	—
別途積立金の積立又は取崩 (△)	—
当期変動額合計	1,610
当期末残高	66,020
評価・換算差額等	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	2,908
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 714
当期変動額合計	△ 714
当期末残高	2,193
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	0
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 0
当期変動額合計	△ 0
当期末残高	—
土地再評価差額金	
前期末残高	6,855
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 46
当期変動額合計	△ 46
当期末残高	6,808
評価・換算差額等合計	
前期末残高	9,763
当期変動額	
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 760
当期変動額合計	△ 760
当期末残高	9,002
純資産合計	
前期末残高	74,173
当期変動額	
剰余金の配当	△ 1,063
当期純利益	2,635
自己株式の取得	△ 8
自己株式の処分	0
土地再評価差額金の取崩	46
固定資産圧縮積立金の取崩	—
別途積立金の積立又は取崩 (△)	—
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△ 760
当期変動額合計	849
当期末残高	75,023

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

第107期 株主資本等変動計算書(連結)

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

(単位:百万円)

区 分	金 額
株主資本	
資本金	
前期末残高	19,078
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	19,078
資本剰余金	
前期末残高	13,213
当期変動額	—
当期変動額合計	—
当期末残高	13,213
利益剰余金	
前期末残高	33,884
当期変動額	△ 1,063
剰余金の配当	2,895
当期純利益	△ 0
自己株式の処分	46
土地再評価差額金の取崩	1,877
当期変動額合計	35,762
当期末残高	△ 207
自己株式	
前期末残高	△ 8
当期変動額	1
自己株式の取得	△ 7
自己株式の処分	△ 215
当期変動額合計	△ 215
株主資本合計	
前期末残高	65,968
当期変動額	△ 1,063
剰余金の配当	2,895
当期純利益	△ 8
自己株式の取得	0
自己株式の処分	46
土地再評価差額金の取崩	1,870
当期変動額合計	67,838
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	
前期末残高	2,976
当期変動額	△ 729
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 729
当期変動額合計	2,247
当期末残高	0
繰延ヘッジ損益	
前期末残高	0
当期変動額	△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 0
当期変動額合計	—
当期末残高	6,855
土地再評価差額金	
前期末残高	6,855
当期変動額	△ 46
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 46
当期変動額合計	6,808
当期末残高	9,831
その他の包括利益累計額合計	
前期末残高	△ 775
当期変動額	△ 775
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△ 775
当期変動額合計	9,056
当期末残高	

区 分	金 額
少数株主持分	
前期末残高	498
当期変動額	63
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	63
当期変動額合計	562
当期末残高	76,298
純資産合計	
前期末残高	△ 1,063
当期変動額	2,895
剰余金の配当	△ 8
当期純利益	0
自己株式の取得	46
自己株式の処分	△ 71
土地再評価差額金の取崩	△ 416
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	1,158
当期変動額合計	77,457
当期末残高	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

役員

(平成23年3月31日現在)

頭	取(代表取締役)	中 山 紘治郎	取 締 役	関 谷 達 郎
専務取締役(代表取締役)	池 田 公 英	取 締 役	吉 岡 寿 治	
常務取締役(代表取締役)	本 田 元 広	取 締 役	遠 藤 明 弘	
常 務 取 締 役	島 本 武	取 締 役	森 本 明	
常 務 取 締 役	徳 丸 謙 一	取 締 役	脇 水 雅 彦	
常 務 取 締 役	原 田 光 雄	取 締 役	木 原 盛 展	
常 務 取 締 役	清 水 栄 紀	取 締 役	日 野 満	
常 務 取 締 役	島 田 雄 二 郎	常 勤 監 査 役	森 田 邦 博	
常 務 取 締 役	日 浅 正 一	常 勤 監 査 役	佐 伯 英 治	
取 締 役	河 野 雅 人	監 査 役	野 本 政 一	
取 締 役	福 富 治	監 査 役	矢 野 之 祥	

(注)常勤監査役 森田邦博氏及び監査役 野本政一氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役ではありません。

子会社一覧

(平成23年3月31日現在)

会社名	主要業務内容
ひめぎんビジネスサービス(株)	現金等の精査・整理・集金業務
(株)ひめぎんソフト	コンピューターシステムの管理・運営業務
ひめぎん総合リース(株)	リース業務、投資業務
(株)愛媛ジェーシービー	クレジットカード業務、保証業務
ひめぎんスタッフサポート(株)	人材派遣に関する業務
えひめインバースメント(株)	事業再生支援、企業経営に関する コンサルタント業務、他
投資事業有限責任組合えひめ ベンチャーファンド2004、他2社	ベンチャー企業への投資業務、他

株式の状況・ご案内

■株式の状況

平成23年3月31日現在

発行可能株式総数	500,000千株
発行済株式の総数	177,817千株
株主数	10,113名

■株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。
公告方法	日本経済新聞、愛媛新聞 決算公告及び中間決算公告 につきましては、銀行法に基づく電磁的方法により、当 行ホームページ(下記アドレス)に掲載いたします。 http://www.himegin.co.jp/stockholder/library.html
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネット ホームページURL)	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

■大株主

(上位10先)

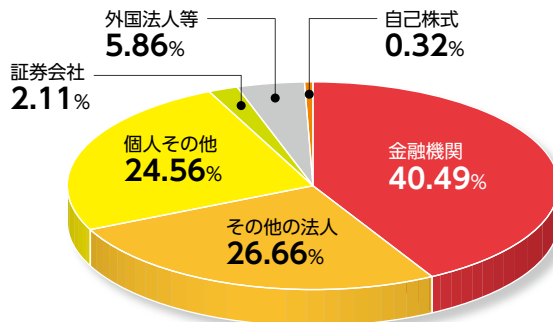
株主名	当行への出資状況	
	持株数	持株比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	10,037千株	5.66%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	9,450千株	5.33%
株式会社みずほコーポレート銀行	5,394千株	3.04%
愛媛銀行 行員持株会	5,107千株	2.88%
大王製紙株式会社	3,753千株	2.11%
住友生命保険相互会社	2,999千株	1.69%
株式会社損害保険ジャパン	2,795千株	1.57%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,293千株	1.29%
株式会社大和証券グループ本社	2,292千株	1.29%
株式会社名古屋銀行	2,291千株	1.29%

(注) 1.株主数は千株未満を切り捨てて表示しております。

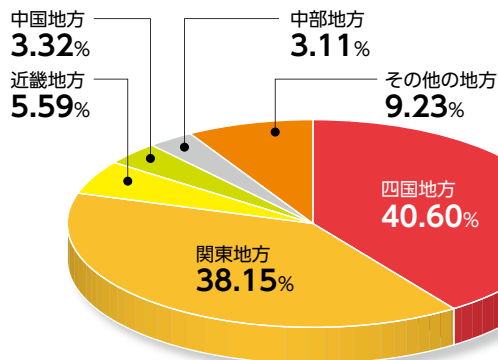
2.持株比率は、当事業年度末日における発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する割合であり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

■株式構成

所有者別株式構成



地域別株式構成



愛媛県

店舗名	郵便番号	住所	TEL
中 予			
本 店	790-8580	松山市勝山町2丁目1	(089)933-1111
県立中央病院(出)	790-0024	松山市春日町83	(089)946-3788
ロセントセンター松山(出)	790-0874	松山市南持田町27-1	(089)933-1117
県庁支店	790-0001	松山市一番町4丁目4-2	(089)943-7143
松山市役所支店	790-0002	松山市二番町4丁目7-2	(089)921-1304
末広町支店	790-0011	松山市千舟町5丁目6-1	(089)933-1311
大街道支店	790-0004	松山市大街道3丁目2-3	(089)933-1211
道後支店	790-0842	松山市道後湯之町2-15	(089)933-1411
湯築支店	790-0846	松山市道後北代5-1	(089)925-3883
本町支店	790-0811	松山市本町3丁目5-15	(089)933-1611
松山駅前支店	790-0066	松山市宮田町186-4	(089)933-8882
三津浜支店	791-8062	松山市住吉2丁目8-6	(089)951-0108
松山水産市場(出)	791-8060	松山市三津ふ頭1-2	(089)953-0171
三津浜東支店	791-8076	松山市会津町5-18	(089)951-2102
立花支店	790-0966	松山市立花3丁目1-17	(089)943-2821
久米支店	790-0924	松山市南久米町155-7	(089)975-1151
来住支店	791-1102	松山市来住町1442-4	(089)958-2800
松末支店	790-0915	松山市松末1丁目4-3	(089)947-7125
余戸支店	790-0043	松山市保免西1丁目1-17	(089)972-3205
余戸支店であい(出)	790-0045	松山市余戸中6丁目1-9	(089)972-3355
鴨川支店	791-8002	松山市谷町甲77	(089)979-1122
姫原支店	791-8012	松山市姫原2丁目4-29	(089)924-7111
中央通支店	791-8015	松山市中央2丁目24-3	(089)922-0741
松山中央市場(出)	791-8016	松山市久万ノ台348-1	(089)924-2282
古川支店	790-0944	松山市古川西1丁目2-1	(089)957-3833
桑原支店	790-0911	松山市桑原4丁目8-31	(089)933-3517
森松支店	791-1113	松山市森松町728-1	(089)957-7111
空港通支店	791-8036	松山市高岡町79-2	(089)971-9200
味生支店	791-8031	松山市北斎院町711-1	(089)953-3711
石井支店	790-0932	松山市東石井6丁目7-35	(089)905-2850
雄郡支店	790-0056	松山市土居田町103-1	(089)933-7730
北条支店	799-2430	松山市北条辻431-1	(089)993-0685
重信支店	791-0213	東温市牛淵1935-1	(089)964-6231
ポーチエ重信(出)	791-0216	東温市野田3丁目1-13	(089)964-3215
見奈良支店	791-0211	東温市見奈良4607-4	(089)964-5430
川内支店	791-0301	東温市南方461-1	(089)966-6577
郡中支店	799-3114	伊予市灘町37-1	(089)982-1221
松前支店	791-3102	伊予郡松前町大字北黒田215-2	(089)985-3161
ポーチエ松前(出)	791-3120	伊予郡松前町筒井850	(089)984-7710
砥部支店	791-2120	伊予郡砥部町宮内747	(089)962-1037
砥部支店	791-1201	上浮穴郡久万高原町久万258-1	(089)211-2200

東 予

川之江支店	799-0101	四国中央市川之江町1888-2	(0896)56-1111
金生支店	799-0111	四国中央市金生町下分891-1	(0896)56-8977
三島支店	799-0405	四国中央市三島中央3丁目6-7	(0896)23-2530
中之庄支店	799-0422	四国中央市中之庄町575-1	(0896)23-8981
土居支店	799-0712	四国中央市土居町入野865-1	(0896)74-1681
新居浜支店	792-0035	新居浜市西の土居町1丁目1-27	(0897)37-2137
新居浜東支店	792-0864	新居浜市東雲町2丁目5-2	(0897)35-2261
新居浜西支店	792-0826	新居浜市喜光地町1丁目5-2	(0897)43-6141
中萩支店	792-0045	新居浜市中萩町5-40	(0897)43-1951
西条支店	793-0030	西条市大町687-6	(0897)56-1580
飯岡支店	793-0010	西条市飯岡1373-2	(0897)55-0656
水見支店	793-0072	西条市水見乙1148-1	(0897)57-9211
生川支店	799-1353	西条市三津屋南7-24	(0898)64-3150
丹原支店	791-0503	西条市丹原町今井478	(0898)68-7315
今治支店	794-0025	今治市大正町1丁目2-10	(0898)32-4470
(仮)店	794-0024	今治市共栄町2丁目2-1 朝日生命今治ビル1階2階	(0898)32-4470
旭町支店	794-0042	今治市旭町4丁目1-2	(0898)32-6088
今治東支店	799-1502	今治市善田村1丁目5-10	(0898)47-2541
桜井支店	799-1522	今治市桜井2丁目11-12	(0898)48-2445

愛媛県

店舗名	郵便番号	住所	TEL
東 予			
日高支店	794-0064	今治市小泉4丁目6-54	(0898)23-5488
波止浜支店	799-2117	今治市地堀1丁目2-1	(0898)41-9500
伯方支店	794-2305	今治市伯方町木浦甲3508-1	(0897)72-1155
菊間支店	799-2303	今治市菊間町浜689	(0898)54-3550
吉海支店	794-2110	今治市吉海町八幡116	(0897)84-2511
弓削支店	794-2506	越智郡上島町弓削下弓削186	(0897)77-2525
南 予			
内子支店	791-3301	喜多郡内子町内子1620	(0893)44-2145
長浜支店	799-3401	大洲市長浜甲640	(0893)52-2111
大洲支店	795-0052	大洲市若宮541-1	(0893)24-2141
八幡浜支店	796-8691	八幡浜市1460-3	(0894)22-1410
三瓶支店	796-0909	西予市三瓶町安土533-3	(0894)33-1311
卯之町支店	797-0015	西予市宇和町卯之町3丁目340	(0894)62-1241
野村支店	797-1212	西予市野村町野村12号351	(0894)72-1135
しろかわ支店	797-1717	西予市城川町下相1005-2	(0894)82-1020
川之石支店	796-0202	八幡浜市保内町宮内1番耕地249-1	(0894)36-0042
吉田支店	799-3703	宇和島市吉田町東小路甲61-3	(0895)52-1151
宇和島支店	798-0031	宇和島市栄町港3丁目7-15	(0895)22-5730
宇和島新町(出)	798-0035	宇和島市新町1丁目4-3	(0895)22-5726
宇和島南支店	798-0081	宇和島市中沢町2丁目1-8	(0895)24-1515
岩松支店	798-3301	宇和島市津島町岩松甲764-1	(0895)32-2009
近永支店	798-1345	北宇和郡鬼北町大字近永1041	(0895)45-1200
城辺支店	798-4131	南宇和郡愛南町城辺甲1944	(0895)72-1151
高知県・香川県・徳島県			
高知支店	780-0822	高知市はりまや町1丁目4-5	(0888)882-3121
上町支店	780-0901	高知市上町4丁目5-20	(0888)875-2146
山田支店	782-0031	香美市土佐山田町東本町3丁目2-1	(0887)53-3121
高岡支店	781-1101	土佐市高岡町甲2031-1	(0888)852-1208
須崎支店	785-0004	須崎市青木町5-13	(0889)42-2341
中村支店	787-0031	四万十市中村東下町32	(0880)34-3181
宿毛支店	788-0001	宿毛市中央1丁目3-7	(0880)63-2133
高松支店	760-0052	高松市瓦町1丁目2-3	(087)851-5500
坂出支店	762-0001	坂出市京町3丁目1-1	(0877)46-5681
丸亀支店	763-0021	丸亀市富屋町75-1	(0877)22-3136
観音寺支店	763-0021	丸亀市富屋町75-1 丸亀支店内	(0877)22-3136
徳島支店	770-0843	徳島市両国町1丁目33	(0886)622-7747
大分県・広島県・岡山県・大阪府・東京都			
大分支店	870-0044	大分市舞鶴町1丁目4-35	(097)536-5515
福山支店	721-0965	福山市王子町2丁目11-1	(084)921-1331
広島支店	730-0029	広島市中区三川町72-10	(082)248-2351
尾道支店	722-0035	尾道市土堂1丁目8-24	(0848)22-5161
岡山支店	700-0825	岡山市北区田町2丁目5-10	(086)225-2801
大阪支店	541-0046	大阪市中央区平野町2丁目3-7	(06)6203-5841
新大阪支店	532-0004	大阪市淀川区西宮原1丁目8-39	(06)6392-2131
東京支店	101-0032	東京都千代田区岩本町3丁目2-4	(03)3861-8151
インターネット支店			
四国八十八カ所支店	http://www.himegin.co.jp/88		0120-088-459

子育てを応援する、うれしいステップアップ金利!

ひめぎん

子育て応援 積立定期預金

ピース通帳取扱中!



ステップアップ金利



詳しくは、お近くの愛媛銀行窓口またはフリーダイヤルへ。

お問い合わせ

●商品・サービスについて

お近くのひめぎん窓口 または ☎0120-22-0576
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●年金について

お近くのひめぎん窓口 または ☎0120-60-5837
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●インターネットバンキングについて

インターネットバンキングセンター ☎0120-33-0576
受付時間:月～金 9:00～17:00 ※銀行営業日のみの受付となります。

●キャッシュカードの事故受付窓口について

平 日:9:00～17:00 ————— お取引店へご連絡ください。
平 日:上記以外の時間帯 ————— ☎0120-88-5560
休業日:終 日 ————— ☎0120-88-5560

●当行ホームページ

<http://www.himegin.co.jp/>
ホームページからも住宅ローン・消費者ローンの
事前審査申込ができます。

各種ローンに関しましては、ローンセンター及び
当行本支店窓口までお気軽にご相談ください。

■ローンセンター松山 ☎(089)933-1117

(研修所内) 営業時間 平日/9:00～19:00
土・日・祝/10:00～17:00

■ローンセンター石井 ☎(089)905-2180

(石井支店内) 営業時間 月・木・金・土・日/10:00～19:00
火・水・祝/休業

■ローンセンター新居浜 ☎(0897)35-2070

(新居浜支店内) 営業時間 月・火・木・金/10:00～19:00
土/10:00～17:00 水・日・祝/休業

■ローンセンター今治 ☎(0898)32-4555

営業時間 月・火・金/10:00～19:00
土・日/10:00～17:00 水・木・祝/休業

■ローンセンター西条 ☎(0897)53-5020

営業時間 月・火・金/10:00～19:00
土・日/10:00～17:00 水・木・祝/休業

■ローンセンター高知 ☎(088)885-6013

(高知支店内) 営業時間 月・火・金/10:00～19:00
土・日/10:00～17:00 水・木・祝/休業

愛媛銀行

愛媛銀行 企画広報部

〒790-8580松山市勝山町2丁目1番地
電話 (089)933-1111 (代表)